



百十四銀行は、当行グループを挙げて 「瀬戸内国際芸術祭2025」を応援します！

3年に1度の現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」が開催されます。

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、今回の「瀬戸内国際芸術祭2025」も当行グループを挙げて応援すべく、下記の応援施策を実施しますのでお知らせします。

当行はこれからも「瀬戸内国際芸術祭」をはじめ、持続可能な地域づくりに貢献するさまざまな活動を積極的に応援してまいります。

記

【「瀬戸内国際芸術祭2025」応援施策の内容】

施策	実施内容	実施時期（予定）
①行内事前研修会の実施	香川県文化芸術局とこえび隊の方を講師にお迎えし、芸術祭を通じて地元香川県の教養を深めることを目的に研修会を実施しました。	2025年2月（※実施済）
②当行オリジナルPR名刺の活用	県内外の方々に広く芸術祭をPRできるよう、期間中は芸術祭をイメージした当行オリジナルのPR名刺を使用します。	芸術祭期間中
③有給休暇の取得推奨	期間中、ゆっくりと芸術祭を堪能できるよう、また週末のオーバーツーリズムの解消にも寄与できるよう、各会期で1日以上の有給休暇の積極的な取得を推奨しています。	芸術祭期間中
④会場周辺の清掃活動	訪れる方々が気持ちよく島々との間を行き来できるよう、各会期開催前に会場周辺の港などで清掃活動を行います。	各会期開催前
⑤ボランティア活動への参加	期間中、作品受付などのボランティア活動に当行グループの役職員が参加します。	芸術祭期間中



①事前研修会のようす



②オリジナル名刺



④港での清掃活動のようす（前回）



⑤作品受付ボランティアのようす（前回）